

(金額単位：千円)

年度	年度合計	設備備品	消耗品	旅費	謝金等	その他
2008(H20)	501,659	326,000	159,789	2,970	4,000	8,900
2009(H21)	547,210	246,040	282,000	5,170	5,000	9,000
2010(H22)	694,530	369,060	303,000	7,370	6,000	9,100
2011(H23)	917,850	492,080	404,000	9,570	7,000	5,200
2012(H24)	1,145,170	615,100	505,000	11,770	8,000	5,300
2013(H25)	0	0	0	0	0	0
2014(H26)	0	0	0	0	0	0
合計	3,806,419	2,048,280	1,653,789	36,850	30,000	37,500
各品目の合計	3,806,419					

チェックリスト

1. L^AT_EX のソースの中で、各品目の金額が必ず `\KLItemCost`、`\KLItemNumUnitCost`、`\KLItemNumUnitCostTwo` などを用いて書かれていることを確かめてください。これらのマクロを使って書かれた金額の合計が、一番下の段の「各品目の合計」です。
2. 研究種目ごとに、申請予算の上限が定められています。公募要領をよく読んで確かめてください。
3. この表に現れる金額と、電子申請の際の「応募情報入力」の金額が、全て一致していることを確かめてください。
4. まさか、「象の卵」のための項目や金額は、もう残っていませんか??
5. 問題がなければ、`kiban_ab.tex` の初めの付近にある行を

```
%\setboolean{BudgetSummary}{true}
```

のようにコメントアウトし、コンパイルし直して、「応募内容ファイル」を作り直してください。電子申請で送れるファイル形式は、「PDF」です。PS は受け付けられません。
6. 電子申請で送るファイルのサイズが、3MB 以下であることを確かめてください。もし、3MB を越える場合は、読み込んでいるきれいな図形の解像度を落としてください。また、読み込む様式ファイルの形式 (eps or pdf) を変えると (`\usePDFform{true}` のコメントをつける or はずす)、最終的にできるファイルの大きさは変わります。